



「エコプロダクツ 2008」

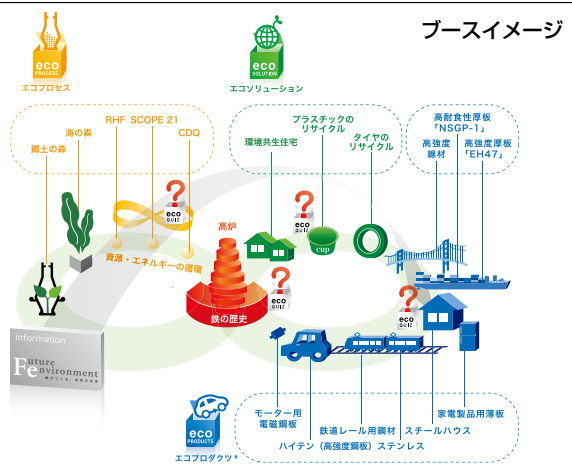
2008年12月11～13日の3日間、東京ビッグサイトで「エコプロダクツ2008」が開催された。10回目を迎えた日本最大級のこの環境展示会では、エコプロダクツの最新情報の提供と、企業・自治体・大学・NGOなどのさまざまな活動紹介や交流が行われ、750社が出展し17万人の来場者でにぎわった。

展示ブースは、新日鉄が動脈産業と静脈産業の循環の中心に位置することをシンボリックに表現し、中央に高炉のイメージを設置。来場者には「鉄にまつわるエコ・クイズ」

を出題して、正解者に絵本『新・モノ語り』の最新刊や景品をプレゼントした。



ブース中央に設置されたシンボリックな高炉



鉄のECOな
つくり方

新日鉄のエコプロセス

世界最高レベルのエネルギー効率と資源循環システム、「CDQ(※1)」「RHF(※2)」「SCOPE21(※3)」などの環境に配慮した製造プロセスや、1970年から1990年までに約20%、1990年から2007年までに約7%のCO₂削減を達成したことなどを紹介した。



資源循環システムと、エコプロセス「RHF」「SCOPE21」の紹介



海の森づくりのブース展示を見学する宗岡社長



郷土の森づくり・海の森づくり

たたら製鉄から現代の鉄づくりまでを紹介

砂鉄を原料とする「たたら製鉄」は、木炭の熱により鋼をつくり出す日本古来の製鉄法。その後、1858年、日本で初めて高炉による近代製鉄が始まり、以後150年間、鉄は日本の社会や産業を支える素材として進化し続けている。



※1 CDQ：コークスの熱を不活性ガスで冷やし、回収した熱で発電することにより、CO₂排出量を削減する。

※2 RHF：製鉄所内で発生する鉄ダスト系副産物を再資源化する回転炉床式還元炉。

※3 SCOPE21：低品位原料炭の利用拡大や大幅な省エネルギー効果が期待される次世代コークス技術。2008年5月、大分製鉄所において世界で初めて稼働した。

新日鉄グループの展示が大盛況

新日鉄は、『環境・社会報告書』と並ぶ環境コミュニケーションの重要な機会として、第1回から継続して出展。今回は、地球環境問題に貢献する新日鉄グループの取り組みを「エコプロセス」「エコプロダクツ®」「エコソリューション」の3つのカテゴリーに分けて説明するとともに、日本における近代製鉄150年の歩みを紹介し、訪れた多くの来場者の関心を集めた。



エコプロダクツ®

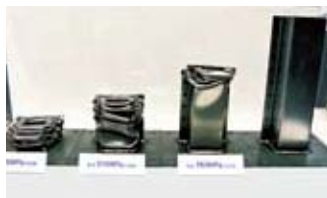
身のまわりに
あるECOな
鉄鋼製品

新日鉄のエコプロダクツ®

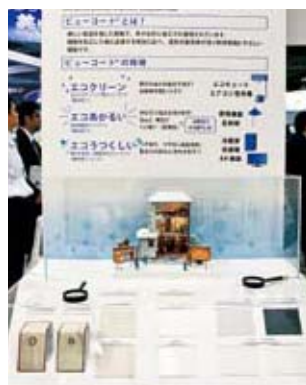
車、鉄道やレール、船、橋、家や家電製品など身近なものに、環境にやさしいエコプロダクツ®を提供し、省エネルギー・省資源など、社会での環境負荷低減・持続可能な発展に貢献していることを紹介した。

展示物

ハイツ、電磁鋼板、
高耐食性厚鋼板、高強度厚鋼板、
ニッテツスーパーフレーム®工法、
家電製品用薄板、ステンレス、
鉄道レール用鋼材、高強度線材



「ハイツ」衝突実験のサンプル



さまざまな家電製品に使われている薄板「ニッテツスーパーフレーム®工法」の展示。「ビューコート®」



どっちが重いかな？



エコソリューション

鉄づくりを
利用した環境問題
の解決策

新日鉄のエコソリューション

さまざまな領域における省エネルギー・環境問題の課題解決策の提案や、地球規模での温暖化防止や環境保全のための海外への技術移転、新技術開発について紹介した。

展示物

廃タイヤリサイクル、廃プラスチックリサイクル、
環境共生住宅



廃タイヤは熱分解されてエネルギーや資源にリサイクルされる



環境共生住宅の「東田ヴィルコート」について説明

地球環境問題への取り組みに高い評価

環境部環境リレーションズグループマネジャー

篠上 雄彦

「エコプロダクツ2008」に出展するにあたって、関係部門が一丸となって内容を検討し、①展示会の全体テーマであるCO₂排出削減への貢献を紹介する ②近代製鉄150周年にちなんだ展示とする ③私たちの身近なところで活躍する鉄をわかりやすく紹介するという3つのコンセプトを立てました。

「3つのエコ」の視点から、CO₂排出削減への貢献について映像や模型、実物を使って展示。また「郷土の森づくり」「海の森づくり」などさまざまな取り組みを

紹介したほか、鉄の歴史を振り返るコーナーを設けて身近な鉄の存在をアピールしました。

当社ブースには、小中学生からビジネスマンまで3日間で1万人を超える来場者があり、大盛況のうちに終えることができました。私たちの技術先進性に基づく地球環境問題への取り組みや、鉄づくりを身近に感じていただけたことを大変うれしく思います。

